

令和2年第1回岡崎市社会教育審議会会議録

日 時 令和2年2月6日(木) 午後3時～午後4時
会 場 市役所東庁舎6階601号室
出席委員 石 川 春 次 (元岡崎市立中学校長) 会長
野 田 光 宏 (元岡崎市立中学校長) 副会長
赤 崎 類 子 (岡崎市小中学校校長会)
浅 井 博 人 (岡崎私立幼稚園協会会長)
近 藤 大 補 (岡崎市PTA連絡協議会顧問)
水 野 達 (岡崎市学区社会教育委員長連絡協議会会長)
加 納 寛 樹 (岡崎市子ども会育成者連絡協議会理事)
荻 野 嘉 美 (千万町・木下ふるさとづくり委員会委員長)
福 田 貴 子 (社会教育指導員)
葉 山 栄 子 (名古屋学芸大学参与)
浅 岡 悦 子 (一般公募)
事 務 局 社会教育課長 中村、副課長 柴田
社会教育係 大村、中村

- 議 事 1 あいさつ
2 議題
(1) 社会教育審議会について
(2) 社会教育審議会の年間活動計画について
(3) 社会教育審議会での協議事項について

議 事 録

(1) 社会教育審議会について

- ・「社会教育法」「岡崎市社会教育委員に関する条例」にそって社会教育委員の役割について、また岡崎市の社会教育関係の組織等について事務局より説明を行った。

(2) 社会教育審議会の年間活動計画について

- ・年間活動計画、県内視察研修の視察先について、事務局より説明を行った。

(3) 社会教育審議会での協議事項について

- ・令和2年度に県社連西三河支部での発表がある。これに向けて社会教育審議会での協議事項を「学区社会教育委員会」の調査研究を行うことでどうか。また、その協議のスケジュールについて事務局より説明を行った。

- 委員：学区社会教育委員会のうち特定の学区の発表を想定しているわけではなく、全体的に調査研究していくのか。
- 事務局：社会教育審議会として全体の調査研究をし、事例として特定の学区にスポットを当てたい。
- 委員：今の時点で候補となる学区はあるか。
- 事務局：2学区ほど活動内容を聞いているので候補にはしている。
- 委員：視点をいろいろな分野に決め、例えば防災とか高齢者対応とかはどうか。
- 事務局：各学区の社教委員長に了承を得て最終的に発表につなげたいと思っている。
- 委員：研修会に何回か出ているが学区社会教育委員会という制度は全国的に見ても珍しい社会教育団体である。東海北陸大会や全国大会に行っても事例発表というと、それぞれの市町の昔からの伝統芸能の保存を若い世代にどうやって続けていくか、やってきたかという発表が9割。岡崎の学区社会教育委員会の各学区のいろいろな活動や問題などを例として2、3取り上げ、非常に生きた発表になるのではないかと思う。
- 委員：言われる通り、よそに学区社会教育委員会はない。西三河、県等で発表される機会があればいいと思う。逆に言えば、他市どういう構造でやっているかなと思う。岡崎の社会教育審議会から発信していくことはいいことだと思う。
- 委員：学区社教の活動にも近い、千万町楽校の見学をしたが、地域在住の芸術家の作品展の開催や、様々な手作りの活動に感心している。発想と継続する力はすごいなと思い勉強になる。
- 委員：私の学区の委員会活動は、地域の各当て職と自発的にやってもらえる方、38人くらいいる。文化祭も37回続いているが、やってくれる人はいなくて辞めようという話になるような時期があって、37回続けてきた先人の努力を無にしてはいけないと、なんとか継続して午前中、小学校の学芸会、午後から文化祭と協賛金ももらって人もくじ引きで決めて、何とか盛大にできた、学区のそれぞれの課題がある。
- 委員：人材不足、なかなか役を受けてもらえない事情がある。会長の言われているとおり世の中激変している、そこに対応するようにこれから我々も考えていかなければいけないし、継続したものを長く伝えながら、新しいものを取り込んでいく、そういう事が大切だなと思う。
- 委員：岡崎市の学区社会教育委員会では、それぞれでどんな問題がおきているのか、何が課題なのかという事を審議会から仕掛けてまとめていく。これが私たちの審議会の役割でもあると思う。その辺を各委員の知恵を借りて掘り下げていきまとめていきたい。
- 委員：私たちに何ができるのかを求めるのか、どんな考え方を持つのかによって、

その段階でずいぶん違うと思う。教育課程にのった学校教育さえ動かすことはとても難しい。社会教育、社会全体、価値観多様化の最たるもので、みんなどこを向いているのかわからない。人を大きく、少しずつ動かしていく、一番初めの是こそが一番大事ではないかという事を指し示すことが役目だと思うので、そのための資料を持ち寄る、方向性を見つけることができるか、まずは意見をどんどん出していくことが大事だと思う。まず、見つけるところからスタートし、後に、教育委員会や市に提言していけるといい。

委員：社会教育審議会はその部分だと思う。よい活動をいろいろ紹介するのも一つの役割だと思う。それぞれの学区でいろいろな活動をしているのは事実なので、それを一度、把握していろいろな学区にこうした活動をしているのだという事を発信することの発表の内容でもいいのではと私は思う。役目としては方向性を示す形でいいのかと思う。

・次回審議会は6月～7月に開催予定